

米国高等教育における 学生支援改革とアセスメントの役割

小貫 有紀子 氏 (九州大学教育改革企画支援室・助教)

講演概要 アメリカでは1990年以降、学習者中心主義の台頭によって、学生支援のあり方の根本的な見直しが進んでいる。特に2000年以降、学生の学習・生活面についての多面的な観点からプログラムの効果を検証し、改善していくというアセスメントの取組が急速に広がってきている。このような動きの背景にあるエビデンス重視の考え方の特徴に加え、アセスメントを担う専門職の養成や、結果のフィードバック方法等、新たに出現してきた課題についても検討する。

2013年10月18日(金) 16:00-18:00

場所：名古屋大学 東山キャンパス 文系総合館 7F オープンホール

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696

ご参加いただける方は、事前に上記メールアドレスまでご一報いただくと助かります。
会場準備の都合によるものですので、必須ではありません。